

長野県知事 様

## 令和 3 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
| 協定期間  | 平成 3 1 年度から令和 3 年度                        |                                     |
| 会 社 名   | 株式会社 J A アグリエール長野                         |                                     |
| 住 所   | 〒 3 9 9 - 8 2 1 2<br>安曇野市堀金三田 3 3 6 0 - 3 |                                     |
| 代 表 者 名   | 代表取締役社長 小林 寛久                             |                                     |
| 許 可 番 号   | 2 0 0 8 0 5 4 1 0 8                       |                                     |
| 積替保管施設<br>所 在 地<br>(施設を有する場合のみ、複数<br>ある場合はそれぞれ記入) | 施設名                                       | 所 在 地                               |
|   | .....                                     | .....                               |
|   | .....                                     | .....                               |
| 担 当 部 署   | 物流事業部営業課                                  |                                     |
| 担 当 者 名   | 内山 麻由香                                    |                                     |
| 連 絡 先   | TEL                                       | 0 2 6 - 2 9 2 - 8 0 0 0             |
|   | FAX                                       | 0 2 6 - 2 9 3 - 4 4 6 6             |
|   | 電子メールアドレス                                 | uchiyoama-mayuka@ay.nn.zennoh.or.jp |

## 1 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開実績

・運搬車両については、すべて営業車であり、社名・許可番号・産業廃棄物運搬車両であることを明示し、所在を明らかにしている。

## 2 積替保管施設の地域への公開実績（積替保管施設を有する場合のみ）

| 施設の名称 | 施設公開状況 |     |    |     |
|-------|--------|-----|----|-----|
|       | 日 時    | 対象者 | 人数 | 内 容 |
|       |        |     |    |     |
|       |        |     |    |     |

## 3 従業員教育（研修）実績

| 実施月日               | 対象者   | 実施内容                               |
|--------------------|-------|------------------------------------|
| R3年8月25日～<br>9月30日 | 該当運転手 | 県外持込工場内の安全教育内容読み合せ。<br>理解度確認試験の実施。 |
|                    |       |                                    |

## 4 排出事業者、処分業者への協力要請実績

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・排出事業者に分別排出（特に塩素を含んだ農業用ビニールと塩素を含んでいないポリ類）の徹底を要請した。</li> <li>・回収時および問い合わせに対応時に、排出事業者に対してリサイクル率を向上させるために適正な分別排出の指導に努めた。</li> </ul> |
|---|

## 5 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員には不法投棄と思われる現場があれば、速やかに報告するように指示している。</li> <li>・令和3年度については報告がなかった。</li> </ul> |
|---|

## 6 その他独自に取り組んだ事項についての実績

※環境認証制度の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行管理者により、貨物運送事業法に即した運行計画を作成し、適正な収集運搬と安全運転実施に取り組んだ。</li> <li>・整備管理者を中心に定期的な車両の点検、整備を実施した。</li> <li>・個々の運転手に車両及び運転席の清掃、美化に努めるよう指導した。</li> <li>・環境整備を実施し、構内及び近隣の草刈り、側溝掃除を行った。</li> </ul> |
|---|

\*環境 ISO 14001、エコアクション 21 等